

SHITAKU color Manual

シタク(ストリートメント) カラー マニュアル

● 準備するもの

- はかり
- ヘアダイカッパ
- 刷毛
- ジャンボコム
- ドライヤー
- ツインブラシ
(ロールブラシ)
- ヘアアイロン

● 使用商品

④

- ベルベット オーサム
- ベルベット トリートメント

- ノデア シャンプー
- ベルベット エルカ
- ベルベット ローション

- ノデア トリートメント
- ベルベット スリークオイル
- ベルベット アシッドローション

④ 調合トリートメント (裏のダメージレベル解析を参考にダメージレベル別に調合します)

●ダメージレベル①、②

(g)	ベルベット オーサム
10	10
80	80
100	100
120	120

●ダメージレベル③

(g)	2	1
	ベルベット オーサム	ベルベット トリートメント
12	8	4
78	52	26
99	66	33
120	80	40

●ダメージレベル④、⑤

(g)	1	1
	ベルベット オーサム	ベルベット トリートメント
10	5	5
80	40	40
100	50	50
120	60	60

●ダメージレベル⑥

施術できません

● 施術方法

① プレシャンプー

ノデアシャンプーでプレシャンプーをします。(アミノ酸の補給が目的なので泡立たなくても大丈夫です)

② ベルベット ローション塗布

ベルベットローションをたっぷり塗布しドライヤーでハーフドライして下さい。

(重要:タンパク質を髪の中に固めて閉じ込めるために必ず行ってください)

③ 前処理

ベルベットエルカをダメージが気になる部分から毛先まで、たっぷり塗布して下さい。

④ 調合トリートメント塗布

④の調合トリートメントを大体100gを目安に(長さや毛量に応じて増減してください)をヘアカラーを塗布する要領でムラの無いように、根元5mm空けて毛先まで塗布して下さい。

※ポイント…塗布はトップからでも大丈夫です。

⑤ 加温(放置)

オーサム塗布後、ベルベットローションを全体にスプレーし、ラップをして(毛先はアップせずに垂らします)

遠赤(スチームの美容機器)50℃で10~15分加温をしてください。

ダメージの場合は加温せず10分放置(ダメージが強い場合は短めに)してください。

軟化チェックはありません。

加温後、すぐに洗い流し、全体をジャンボコムで整え、ベルベット スリークオイルを塗布します。

(ショート~ミディアム2プッシュ、ロング3~4プッシュ)

ベルベットローションを全体にスプレーし、ドライヤーでハーフドライまで乾かし、ツインブラシかロールブラシでブローします。

※ 追加料金 (目安: ¥1000/10分)

気になる部分がある時は、180℃のストレートアイロンをしっかり入れます。

ここまでがSHITAKUです

⑥ カラー処理

通常のカラーを行ってください。(カラー剤はベルベット リファインドカラーのご使用をお勧めします)

⑦ カラーシャンプー

ノデアシャンプーでカラーシャンプー後、ノデアトリートメントを塗布し、3~5分放置後流します。

その後、ベルベット アシッドローションを全体に馴染ませ、そのままタオルドライします。

⑧ お仕上げ

全体をコーミングし、ハーフドライまで乾かしたらベルベット スリークオイルを髪の毛全体にいきわたるように

(内側も忘れずに、ショートヘアで2~3プッシュくらい)なじませ、仕上げます。

《ダメージレベル解析》



【ダメージレベル①】★

髪に水をスプレーしても水をはじく
キューティクル損傷が少ない
18MEA（髪の毛の外側にある脂質）が十分にある状態
根元と毛先のツヤがほぼ一緒



【ダメージレベル②】★★

やや乾燥してキューティクルが浮き始めている
毛先にツヤがなくなってきている
18MEAは残っている為、水分はややはじく
カラーやパーマをしている



【ダメージレベル③】★★★

毛先がからむ、髪全体にダメージがあり、キューティクルが損傷していて
18MEAが分解され、水分をはじかず吸収しやすい状態になってきている
パーマやカラーを2~3ヶ月に1回行っている



【ダメージレベル④】★★★★

指通りが悪く、ごわごわとした手触りで切れ毛が発生している
カラーをしても色がくすむ
パーマの形がはっきり出ない
パーマやカラーを頻繁に行っている



【ダメージレベル⑤】★★★★★

ごわつき、髪が硬い、切れ毛が多く発生、水にぬらすと溶ける感じで伸びる
キューティクルがほとんどない状態
髪のタンパク質がほとんどない、テロテロ状態



【ダメージレベル⑥】★★★★★★

びびり毛
ハイダメージで縮毛のような状態でコームも通らない、髪が切れる
基本的には修復不可能